

# 地元大学との交流

東区では、行政と地域住民・地元大学が連携して、地域の主体的な健康づくり活動を進めていくことに貢献したいと考え、平成 18 年度から天使大学と、また、平成 21 年度から、音楽を通してすでに地域との自主交流を図っていた札幌大谷大学とも、交流事業を行っています。

大学の持っているノウハウを地域住民の健康づくりに生かし、交流を深めることや、保健センターで実施している業務を大学及び住民に紹介して、理解してもらうとともに、今後における学生の教育研究・実習活動などに役立ててもらうことを目的としています。

## 【平成 24 年 交流事業】

### 1 「天使祭」

天使大学の学校祭に、東区健康づくり連絡協議会と東保健センターが参加。

#### 天使大学【健康チェック・健康づくり活動の紹介】

学生が実施した健康チェックの結果を受けて、保健センターの保健師と管理栄養士が個別相談を行った。また同じ部屋に東区の地域健康づくり活動を紹介するコーナーを設けた。



### 2 「健康づくりフェスティバル」

東区健康づくり連絡協議会主催事業に天使大学と札幌大谷大学、札幌市が共催。

#### 天使大学

##### 体ひとつで頭を活性！「イキイキ健康体操」

栄養学科の学生さんによる、ゲーム感覚のステージ。ポーズが違ったり遅れたりという人もいて、会場から笑い声があがってました。

#### 札幌大谷大学

##### 「音楽で心とからだをリフレッシュ」

みなさんによく知られている「ひなまつり」「あゝ人生に涙あり」（水戸黄門テーマソング）などの曲を使った、音楽学科の学生さんによる音楽療法。ほのぼのとした雰囲気が進められました。

